

白山市立蕪城小学校

校長だより

No. 9

令和8年度 7月14日



学校教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成
～ みんなが元気 みんなで前進 ～

めざす児童像

「自ら関わり学ぶ子」

「やさしく思いやりのある子」

「力いっぱい活動する子」

安全に気をつけ、有意義な夏休みを！！

これまで本校の教育活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。児童は、7月21日（火）から長い夏休みに入り、外出の機会も増えます。**児童が交通事故・水の事故・不審者による事件等に遭わず、楽しく安全に過ごすことができるようお子様に対して引き続き、安全についての声掛けや見守りをお願い致します。特に自転車での外出が増えると思われるので、乗車時にはヘルメットを必ず被る、あごひもをしめるようにお子様に繰り返しご指導願います。**

また、夏休みは児童にとって、自分の得意なことや興味あることに積極的に取り組む絶好の機会です。お子様が、夏休みにしかできないような学びや体験ができるよう働きかけをお願いいたします。さらに、「早寝・早起き・朝ごはん」等の規則正しい生活やあいさつ、お手伝い、メディアルール等をご家庭でお子様と再度夏休み前に確認され、お子様にとって、有意義な夏休みになるようご配慮願います。

さて、21日（火）、22日（水）は個人懇談です。この一学期、児童は様々な学習と体験を積み重ね、成長しました。通知表を見て担任と懇談したことを基にしながら、**お子様の一学期の成長や努力の過程を褒めてあげて欲しい**と思います。また、**今後、気をつけていくべきことをしっかりお子様に伝えて頂き、二学期以降の更なる成長に結びつけて欲しい**と思います。

1年生と6年生の仲良しプール

7月13日（月）に1年生と6年生のプール交流があり、「流れるプール」や「水中じゃんけん」等を楽しみました。また、6年生代表によるお手本となる泳ぎを見ました。

1年生は初めての大プールを前に、不安と期待が入り交じった表情を浮かべていましたが、6年生の優しい声かけと笑顔のおかげで、おんぶされて流れるプールを満喫していたようです。6年生の言うことを聞いて、安全に楽しむことができた姿に成長を感じました。6年生は、どのように声をかけると相手が安心するのか、また楽しんでもらえるのかを考えていることが伝わりました。自分たちを信頼して、身を委ねてくれている1年生に顔を近づけて、笑顔で声をかける等相手を思いやる言動が微笑ましかったです。6年生は、1年生が歓声を上げて喜んでいる様子を見て、とても満足していたようです。



1年生と6年生の満面の笑みを見ながら、改めて人と人との温かな関わりの中で育つことの大切さを実感しました。AI、GIGA等、日々進化する現代にあって、最後はそれらを使っていく「人」や「人と人との関わり」という不易の部分が大事になっていると感じています。『ぶじょっこ』にとって、この学び舎が仲間との温かい関わりや切磋琢磨を通じて、たくましさと思いやりのある心を育む場であってほしいと願っています。